

春の便りを お届けします。

はじまりの春、新年度がスタートしました。
Family405号は、新たな一步を踏み出した
皆さんの「ここから」に寄り添うメッセージと
新・企画記事をお届けします。
気分も新たに、お楽しみください。

Contents

会報Family vol.405



FUJITSU ファミリー会 支部活動紹介 2022年度の活動に向けて	2
★ Futures' Literacy 未来を読み解く 「ニューノーマル社会」の価値を高める 非接触テクノロジーの可能性	8
★ ICTトレンド2022 仮想空間「メタバース」が導くパラダイムシフト ...	16
★ HUMANHUMAN 豊かに生きる誌上セミナー 「編集者の視点」に学ぶ、想いが伝わる文章術	20
若手・次期リーダー向けおすすめセミナー 「みらでざ」	21
Family's Information	22
論文募集	23

／ FUJITSU ファミリー会 ／ 支部活動紹介

2022年度の 活動に向けて

FUJITSU ファミリー会は、
会員の方々の「異業種交
流」「情報収集」「人財育
成」の促進を目的に、様々
な活動を展開しています。
2022年度の活動に向け、
各支部からのメッセージ
を紹介します。

北海道支部



北海道の魅力を 全国に発信！



前田 康仁 支部長
(株)ソリューション
センター

新型コロナの影響により、2021年度
もほとんどのイベントがオンライン開催
となりました。単純にオンライン化した
ということではなく、コロナ禍で蓄積さ
れたオンライン形式を新たな価値とし
て感じていただけるよう、高品質なコン
テンツの提供を目指しました。全国の人
気コース・質の高いコースを集約した「共
通コンテンツ」に対して、支部では、少人
数による双方向型を基本とし、確実にス
キルを身につけることを目標としました。
東北支部と共同開催することで、単独支
部で実施するよりも数多くのイベント
を開催でき、質の高いコンテンツを提供
できました。参加者からの評価は、全国
平均を大幅に上回っています。

プレゼン技術講座では、定員を1回あ
たり6名に限定し、多くの時間を実践に
充てました。これは、プレゼン力が頭で
理解していても、練習しないと習得でき
るものではないためです。



旭川新春セミナー
2年ぶりに集合型で開催

地区活動では、北見と釧路の親睦行事
のほか、帯広では「セミナー＆ワインの
タベ」、旭川でも新春セミナーを2年ぶ
りに集合型で開催できました。次年度の
ウィズコロナとしての集合イベントの
推進につながる成果と言えるのではな
いでしょうか。

2022年度は、オンラインセミナーの
価値と特長を会員の皆様に周知すると
ともに、地域に根差した活動を推進し、
支部の魅力度向上を目指してまいりま
す。さらに北海道という地域の魅力を全
国に発信する活動を行います。東北復興
支援企画として実施した一ノ蔵様オン
ライン酒蔵見学のように、北海道企業の
オンライン見学会を実施し、北海道の魅
力を発信します。また、会員相互の研鑽・
ワークショップ、相談会などビジネス変
革・イノベーション創出に向けた活動を
推進してまいります。会員の皆様の積極
的なご参加をお待ちしております。



北見開催カーリング体験
北京2022オリンピック
銀メダル獲得「ロコ・
ソラーレ」の地元で実施

東北支部

人間力を高め 東北の未来に向け バトンをつなぎます



佐藤 純支部長
(株) 河北新報社

2021年度の東北支部総会は、前年度に続き新型コロナウイルス感染リスクを鑑みオンライン形式で開催いたしました。会員の皆様からはWebでの議案ご回答をいただき、おかげさまで議事すべて可決されました。2022年度もコロナ禍でのスタートとなり、オンラインの利便性をもって会員各社の経営面や事業変革にも直結するテーマ、ICT関連やDX人材育成の強化を目指した技術系メニューなど、高品質なコンテンツを、階層、職種の垣根なく豊富に提供してまいります。

人間力向上の観点では、社員1人ひとりのメンタル面のケアや、マインド向上へのサポートに重きを置き、講師の指導が行き届き、気兼ねなく発言でき、充実度や満足度を高め業務のみならず、日常でも活かせる質の高い内容で、会員各

社の現場を支える大切な社員の皆様をバックアップしてまいります。また、東北支部では、2011年の東日本大震災から、継続した復興支援への取り組みを実施しています。今年2月に実施しました、一ノ蔵様オンライン日本酒蔵見学では、一ノ蔵様が2011年から続けている復興支援プロジェクト『特別純米原酒「未来へつなぐバトン」の売上全額を「ハタチ基金」に寄付』をご紹介いただき、あらためて、復興支援を続けていく大切さと心の在り方、必要性に気付かされ、心を動かされた参加の皆様から多くの共感をいただきました。本年度も、震災を風化させない！人は宝なり！をモットーに、東北の未来に向け、皆様とともに人財の輪を広げてまいります。ぜひ、ファミリー会をお役立てください。



女性活躍推進セミナー
カメラオンで参加



一ノ蔵様 復興支援プロジェクト
特別純米原酒「未来へつなぐバトン」
売上全額「ハタチ基金」に寄付

信越支部

ハイブリッド形式で、 新たな価値を！



片山 宏規支部長
信濃毎日新聞(株)

2021年度は、前年度に引き続き、すべてのイベント・セミナーをオンラインにて開催いたしました。オンラインのメリットを活かし、全国支部共通コンテンツの配信や他支部との連携・合同開催により、前年度より活動回数は倍以上となりました。いつでもどこでも気軽に参加できるオンラインセミナーはご好評をいただき、多くの会員の皆様にご活用いただきました。

この2年間グループワーク等を通し、オンラインの中での交流を図ってまいりましたが、22年度はハイブリッド形式で、集合型とオンラインで新たな価値のある活動にしていきたいと思ひます。

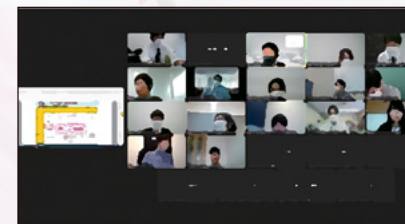
最新の技術などの情報提供はオンラインで配信し、支部の特徴的な活動である35回目となる分科会活動をはじめ、双方向参加型のセミナーは、感染状況を確

認しながら集合型とオンラインのハイブリッド形式へとシフトし、課題解決に向けた討議・研鑽を図る活発な活動を目指していきます。

また、「地域のお客様や企業を知り、地域を好きになること」をテーマに開催し、毎年好評をいただいております「地域活性化セミナー」も継続し、開催していきます。

会員同士の対面での交流・情報交換を望む声が多く寄せられています。交流イベントなども徐々に再開を検討しながら、本年度も「人材育成」「情報収集」「異業種交流」の3本柱を目的として活動していきます。

会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



人気の「ICTセミナー」
定員を増員して開催



「地域活性化セミナー」
コロナ禍のオンライン工場見学や
体験会は大変好評でした



ウィズコロナを 生き抜ける 強い人材を育成する



貝塚 真樹支部長
(株)インフォテクノ朝日

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって2年が経過しましたが、昨年にはワクチン接種が始まり、徐々に葉も出てきました。希望的観測として予想していたコロナ収束にはまだ至っていませんが、ウィズコロナでの日常の過ごし方がだんだんと確立されてきたと思います。この状態だからこそこなことができるようになった、こういう可能性が広がったなど、前向きに捉えていきたいと私は思っています。

2021年度は、スキル別、階層別に計82回セミナーを開催、最終的に約7,500名の会員の皆様にご参加いただきました。次代のリーダーを担う人材育成を目的とした「ICTリーダー研究会」も、完全オンラインにて開催しました。メンバー同士が実際に顔を合わせることは活動中一度もありませんでしたが、研究成果を論文としてまとめることができました。当初の活動計画から大きく変わることなく、

2021年度の活動を終えることができたのは、ひとえに会員の皆様のご理解とご支援の賜物であると、厚く御礼申し上げます。

2022年度は、オンラインセミナーは継続しつつ、感染症対策と両立しながら、徐々に集合型セミナーを開催する予定です。2022年度をコロナと両立しながら活動する新たな段階と捉え、活動方針を「ウィズコロナを生き抜ける強い人材を育成する」と決めました。ウィズコロナにおいて、時代の変化に適応できる人材を育成する、それは、あらゆる環境変化に対応できる人材であり、課題設定・解決能力が備わった人材であり、情報収集・発信力に長けた人材、チャレンジをいとわない人材でもあります。このような人材を育成するために、イベントを企画・運営してまいりますので、2022年度も関東支部を大いにご活用いただき、ご自身の研鑽にお役立てください。



関東支部総会は富士通本社から
ライブ配信で実施しました



ハイブリッド型で 地域を盛り上げる 取り組みを！



三谷 忠照支部長
三谷産業(株)

2021年度は、ニューノーマル時代における、新たな時代を捉えた多彩な人材育成セミナーやICTセミナーなどによる会員ニーズにお応えするコンテンツをご用意し、多数の方にご参加いただきました。おかげさまで一昨年度より1.2倍延べ参加人数も増え、オンラインも定着してきております。

2021年度に引き続き、2022年度も新型コロナウイルス感染状況を注視し、感染防止策を徹底したうえで可能な範囲で会員が集まれる工夫を凝らしたハイブリッド型のイベントを企画するなど、オンライン一辺倒ではないインタラクティブな活動を目指します。多種多様な情報提供は活用しやすいオンデマンド配信で、支部独自の特色ある活動についてはハイブリッド型とし、集合とオンライン、それぞれの

メリットを活かした行事を企画いたします。

2021年度は幹事会にワークショップを取り入れ、「ニューノーマル時代におけるファミリー会活動の新たな価値創造とは」をテーマにディスカッションを重ねてまいりました。2021年度は討議を反映し、新たな取り組みとして、会員同士が交流しながら実践的な学びが得られる取り組みや、他支部との合同企画や地域を盛り上げる取り組みを実施してまいります。会員企業の企業価値が向上し、活力にできるよう、各種活動のさらなる充実を図り、デジタル人材の育成を支援するコミュニティとして、企業の垣根を超えた、会員に魅力的な活動を継続して推進してまいります。

ぜひ、会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



人気のオンライン工場見学・体験会
「糞漬け体験」

幹事会ワークショップでのアウトプット



少人数活動を通して 課題解決と交流を！



風間 隆男支部長
(株) 静岡新聞社・
静岡放送 (株)

2021年度は、前年度同様、すべての講演や研修をオンラインで開催しました。直接ご来場いただく行事も検討しておりましたが、コロナの感染状況により、残念ながら実現できませんでした。

試行錯誤を重ねての運営でしたが、2021年度の延べ行事参加者数は約3,600名、特にDXやICT関連の行事へは約1,900名と、おかげさまで大変多数の皆様にご参加いただけました。出張をしなくても、自席から参加できるというオンラインならではのメリットを評価いただけたのではないかと思います。

2022年度は、コロナ収束を見据え、以下の3点を活動ポイントに、ハイブリッド型や対面型で、会員同士の交流を図る行事、東海支部の地域特性を意識した活動、他支部との合同開催を実施してまいります。

1. 少人数での研究会活動により 課題解決を図る

数名による継続的な研究会活動を通じて、日頃皆様が抱えている課題の解決やイノベーション創出につながる場を提供してまいります。

2. ニューノーマル時代を見据えた セミナーの実施

東海地区の会員企業に合わせたテーマを選定し、ニューノーマル時代における会員の皆様のビジネス活性化を支援してまいります。

3. 階層別の意見交換ができる場の提供

若手やマネジメント層といった、同じ立場や職務同士で意見交換をすることで、新たな気付きや企業の枠を超えた交流の場を提供してまいります。

今後も、多くの会員の皆様に満足していただけるような、魅力あるファミリー会を目指し、大きく飛躍できるよう努めてまいります。引き続きご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



オンラインセミナーの様子

人と人のつながりを大切に 地域の枠を超えた交流で、 魅力ある活動を！



有司 順一支部長
近鉄情報システム (株)

2021年度の秋季大会はオンラインイベントとなりましたが、ホスト支部として関西をアピールしました。多くの関心が寄せられているSDGsを基調テーマに、関西を代表して吉本興業様、大和ハウス工業様のご講演を、また関西支部役員が地元の見所を紹介する動画を配信しました。延べ参加者数1,359名と、前年度を上回る多くの方にご参加をいただきました。皆様に厚く御礼申し上げます。

2022年度は3つの支部方針を掲げました。

1つ目は、「地域の会員をつなぐコミュニティづくりを支援する活動」を推進いたします。対面やオンラインで、地域の魅力を生み出すことができる会員同士の交流の場の提供や、会員のニーズに即した双方向で行えるワークショップなどを実施してまいります。



2021年度関西支部総会
「特別アトラクション ♪ JAZZミニライブ ♪」
世界中が笑顔になることを願って…

2つ目は、「会員の課題解決に向け、取り組み事例や知恵の共有が図れる活動」を推進いたします。普段、階層別や業務別で抱えておられる課題や悩みを、会員同士で解決できる場の提供、オンライン会議ツールやSNSを活用した、地域の枠を超えた交流や意見交換会などを実施してまいります。

3つ目は、会員企業・団体で課題となっている「デジタル人財の育成を支援する活動」を、昨年に引き続き推進いたします。

コロナ禍の影響が依然として懸念されますが、対面で交流できる行事を増やしていきたいと考えております。

2022年度も、FUJITSUファミリー会の目的でもある会員の親睦、人と人のつながりを大切にし、支部活動の活性化を目指してまいります。



2021秋季大会 配信の様子
吉本興業様「今更聞けない! SDGsって何? ~2030年笑顔あふれる世界に!~」

中国支部

新たなつながりを 生み出す活動を目指して!



松本 和久支部長
(株) サタケ

新型コロナウイルス感染症の影響で外出や対面での活動が制限される中、この2年あまりの間に、私たちの仕事のしかたや生活様式は大きく変化しました。

ファミリー会のイベントも全面オンラインに切り替わりました。ウィズコロナ2年目は、コンテンツも増え、DXやSDGsなど会員企業の新たな取り組みを支援する内容も充実してきております。この状況の中、会員の皆様には、オンラインを上手く活用いただいておりますが、一方で、対面でしっかりコミュニケーションを図りたいという声も寄せられております。

2022年度の中国支部の活動テーマは、「価値ある存在になるために 会員のつながりを増やすために」といたしました。

オンラインと対面の良いところを組み合わせつつ、会員様同士が、同じ体験を通じてコミュニケーションを深め、新たなつながりを作っていただくことを支援していきたいと考えております。

ファミリー会の活動を会員の皆様の「人財育成」に活用いただくとともに、ビジネスを発展させ、地域・社会に貢献していける活動を目指してまいります。

オンラインにより、ファミリー会各支部とのつながりも広がってきました。今年度も様々な情報提供や、セミナー、つながりの場を提供してまいりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



2021年度中国支部総会を
ハイブリッドで開催

四国支部

オンリーワンの 支部活動を目指して!



石元 啓介支部長
(株) 穴吹レジャ
サービス

こんにちは、四国支部です。

コロナ禍はデジタル活用を一気に加速させ、DXの推進やサステナブル(持続可能)な社会、企業環境の変化に対応することが必須となってきています。

2021年度、四国支部ではコロナ禍の中、全国に先駆けオンライン見学会やアラカルト形式のユニークな研修を実施してまいりました。2022年度も、四国ならではのオリジナリティ溢れる研修をオンラインを軸に集合型も組み合わせたハイブリッド形式で、ご自身の都合に合わせ、参加形態を自由選択できるように計画してまいります。

また、昨年度同様、階層別研修やウェルビーイングを目指した働きやすい職

場環境づくり、人財育成の支援を目指した取り組みを企画してまいります。皆様には、今まで以上にスキルアップなどにご活用いただきたいと思います。

さらに、昨年度好評を得たグループワークを中心とした分科会や、新たな試みとなるワーケーション体験など、地域・環境の枠を越えた会員相互交流の場の提供と地域貢献につながる企画を考えてまいります。

今年度も引き続き、DXビジネスの推進、SDGsを支援する情報や最新ビジネス動向の提供、全国共通のセミナー、会員相互のつながりの場を提供してまいりますので、ぜひ、会員の皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。



クレーン工場
オンライン見学会



会食マナーの
極意

忙しいリーダーのためのセレクト研修				
テーマ決定! 忙しいリーダーのためのセレクト研修				
研修内容: 本研修は、各部署のリーダーが、リーダーとしてのスキルを高め、チームの士気を高め、業務の効率化を図るための研修です。研修内容は、リーダーとしてのスキルアップ、チームの士気を高めるための研修、業務の効率化を図るための研修などです。				
研修時間	研修内容	研修場所	研修費用	研修申込
10:00~12:00	1. チームの士気を高めるための研修	研修場所A	研修費用A	研修申込A
13:00~15:00	2. 業務の効率化を図るための研修	研修場所B	研修費用B	研修申込B
16:00~18:00	3. リーダーとしてのスキルアップ	研修場所C	研修費用C	研修申込C
19:00~21:00	4. チームの士気を高めるための研修	研修場所D	研修費用D	研修申込D
22:00~24:00	5. 業務の効率化を図るための研修	研修場所E	研修費用E	研修申込E

忙しいリーダーの
ためのセレクト研修

九州支部



会員様とともに、 魅力的な地域交流を 目指していきます！



大久保 誠二支部長
(株) YE DIGITAL

ウィズコロナ時代を迎え、生活様式や働き方が様変わりし、会員様のDX化が加速しております。

2021年度の支部活動の1つとして、このような時代を迎えた全国の会員様に対し、DXの本質理解を目的に、「システム研究会」を企画し自社の具体的なDX推進イメージを創出していただきました。また、支部独自のオンラインイベント・セミナーを23回開催し、約1,000名のご参加をいただきました。

2022年度は、人財育成支援としてハイブリッド型セミナー・イベントを継続するとともに、経営層の課題である「ネクストリーダーの育成」を推進してまいります。また、多くの会員様からご要望をいただいている交流活動の中堅・若手層を中心に企画し、学び・楽しんでいただきたいと思います。

研修のねらい・特徴

- ねらい**
1. 論理的に物事を考える方法を演習を通じて学習する
 2. 事象を構造的に捉え、問題解決を図ったり、新しいビジネスを発想・立案したりするスキルを習得する

- 特徴**
- ◆ 理論を学習し演習を実施することにより、考える力や論理展開のコツを習得できる
 - ◆ 演習の場面では論理的に事象を整理して、問題解決・課題設定するスキルを習得できる

オンライン研修風景
講師と受講者がZoomに接続して
リーダー育成研修を実施

災害復興支援についても、社会貢献活動の一環として継続いたします。

今年度もDX支援を含め、会員皆様の満足のいく支部活動を進めてまいります。

会員皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



毎年恒例の
フォトコンテスト
2021年度
大賞受賞作品

沖縄支部



沖縄支部ならではの 人財育成・社会貢献を 目指します！



儀保 清美支部長
沖縄情報システム(株)

はいたい！沖縄支部は、ニューノーマル時代のビジネス変革やDX戦略に役立つ情報提供を推進しております。

2022年度は、さらなるデジタル人財育成支援と沖縄型社会貢献活動を軸にして、沖縄支部の活性化に努めてまいります。

人財育成はリーダー・若手層を対象にDX、SDGs、ICTトレンドなどを習得いただくハイブリッド型イベントセミナーを進めていきます。また、沖縄の特色を活かし、全国の方にもご参加いただけるオンラインでの観光・歴史リモート体験やワーケーション活動も企画してまいります。

社会貢献活動として、沖縄型SDGs実践事例を全国に発信します。

秋には、秋季大会を沖縄にて開催いたします。本土復帰50年を迎えて、沖縄の歴史・文化を交えた企画で、会員様に楽しんで、ご満足いただける大会にしていきたいと思います。

沖縄の美しい海とともに、皆様をお待ちしております。

これからも、魅力ある沖縄支部を目指してまいりますので、会員皆様の積極的なご参加をまっちょいびんどうたい(お待ちしております)。

秋季大会お待ちしております！！
(沖縄の自然と海より)

